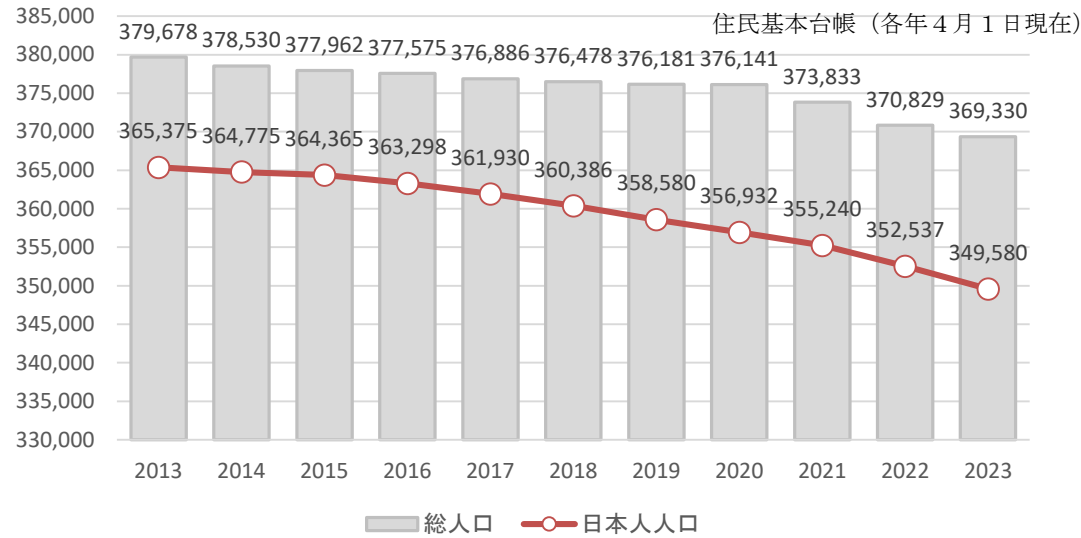


豊橋市多文化共生推進計画 2024-2028

■策定の趣旨: 今日の実態に即した、より実効性の高い多文化共生施策を計画的かつ総合的に進めていく。
 ■計画期間: 2024年度から2028年度までの5年間
 ■計画の位置づけ: 「豊橋市総合計画」を上位計画として、多文化共生に係る本市の特性やこれまでの成果・課題、国や愛知県の動向、本市の有識者会議などでの様々な提言・意見等を踏まえて体系的にまとめたもの。

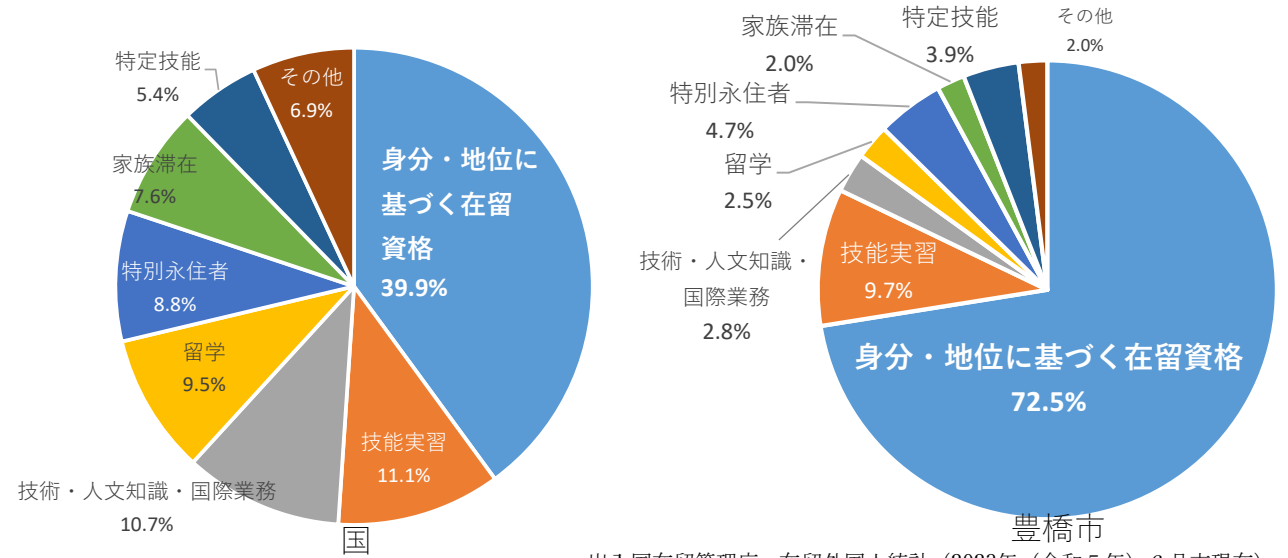
豊橋市の多文化共生の現状

総人口と日本人人口



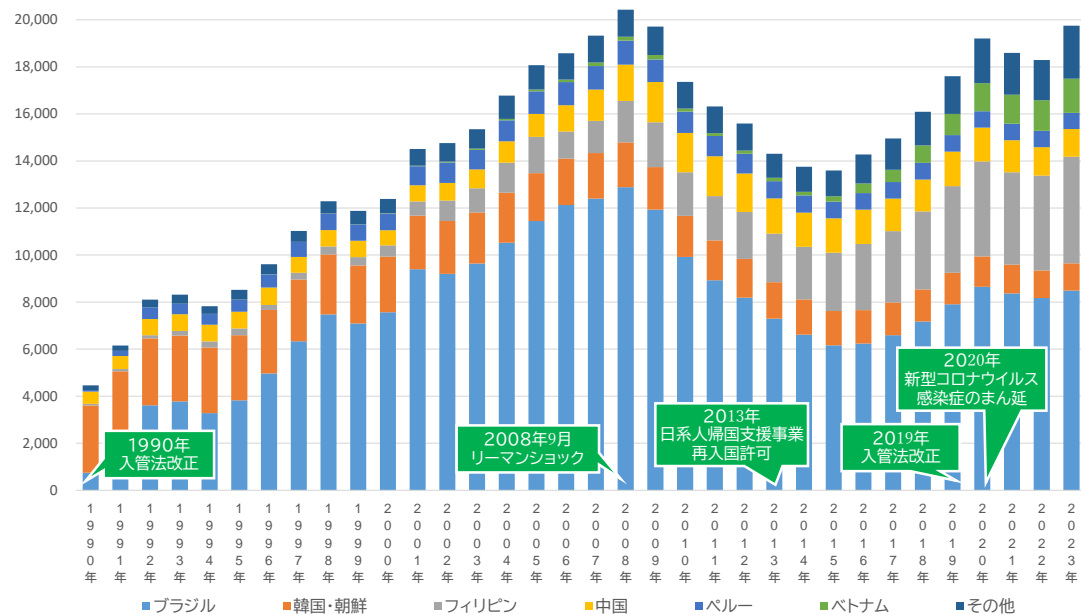
2023年の総人口は2013年と比較し10,348人減少しているのに対し、2023年の日本人人口は2013年と比較し15,795人減少しており、総人口よりも日本人人口の方が減少率が高くなっています。

在留資格別外国人人口の比較



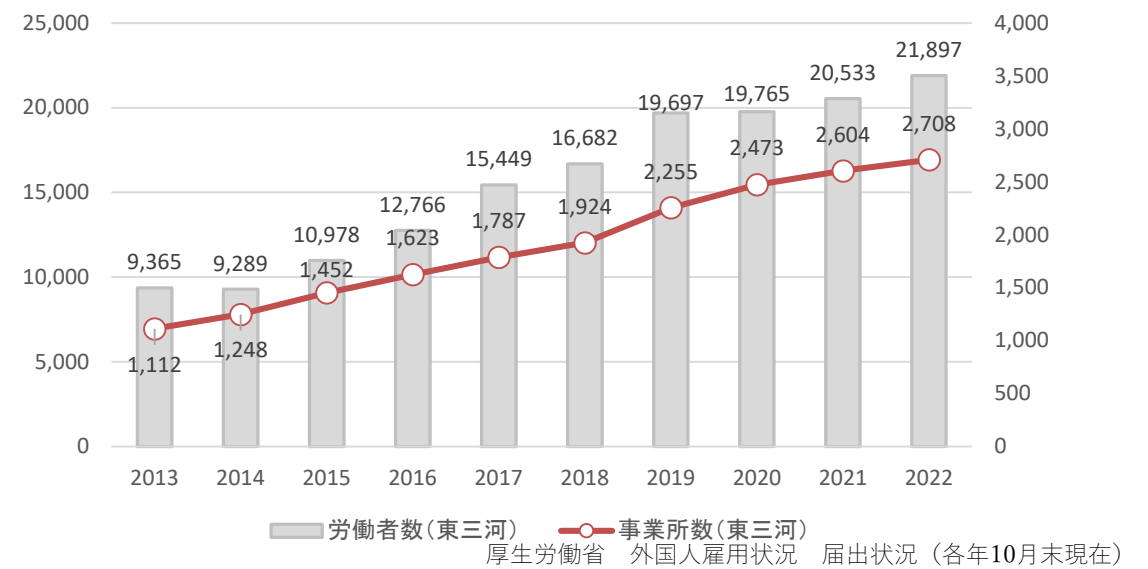
本市の特徴として、永住者・定住者などの「身分・地位に基づく在留資格」の割合が国と比較して際立って高いことが挙げられます。このことから、在留資格の性質から見ても、本市は長期滞在に適した外国人市民が多いことがわかります。

外国人人口の推移



本市における外国人市民の出身国・地域数は、2023年4月1日現在で76か国あり、多様な国・地域から来訪していることが特徴です。外国人人口は長期的には増加傾向にあり、外国人人口によって本市の総人口の減少が穏やかになっています。

東三河における外国人労働者数等の推移



東三河における外国人雇用事業所数、外国人労働者数はともに増加し続けています。このほか、本市は日本語指導が必要な児童生徒が多いです。

1:多文化共生理解の促進

国籍や民族・文化の違いによらず、すべての市民の人権が尊重されるよう意識を醸成するとともに、互いの異なる生活習慣や文化、価値観を認め合い、ともに協働できるよう、多文化共生の理解を促進します。



■主な実施事業

人権尊重意識高揚の講演会・啓発の実施

○相互理解と交流を図るイベントの開催

○「やさしい日本語」の普及啓発

国籍にとらわれない多様な人材確保の推進

外国人にやさしいまち「施設等認証ステッカー」配布事業の実施

2:生活環境整備の推進

多言語で相談したり情報を受け取れたり、日本語がわからなくても子どもたちが学力を向上できたりするなど、日本人市民も外国人市民も安心して元気に暮らせるよう、生活環境の整備を推進します。



■主な実施事業

多言語対応医療機関の拡大に向けた方策の検討・実施

外国人居住支援の充実

○やさしい日本語による子育て支援情報の提供

○外国人児童生徒初期支援コースの運営

○市内中学校・豊橋高等学校と、夜間中学・関係県立高等学校との連携による日本語教育支援充実方策の検討・実施

3:活力ある社会づくりの推進

外国人市民が地域の一員として活躍できるように支援する人を育成するとともに、外国人市民が自立し、さらには外国人市民一人ひとりの能力や個性（自分らしさ）が発揮されることにより、日本人市民も外国人市民も豊かさを享受できる活力ある社会づくりを推進します。



■主な実施事業

○日本語学習ボランティアが参加しやすい環境づくりの検討・実施

講師派遣人材バンク制度の実施

○地域日本語教育基本方針に基づく日本語学習機会の充実

外国人雇用支援の充実

グローバル人材の活躍事例の紹介

○:豊橋市地域日本語教育の推進に関する基本方針に関連する事業

新たな視点:地域日本語教育の推進

新たに策定した
豊橋市地域日本語教育の推進に関する基本方針

に基づき、日本語学習支援を充実します。

基本方針は、日本語教育の推進に関する法律に則り、本市の実情に応じた日本語教育の推進に関する施策を多様な主体との連携のもと、地域一丸となって総合的かつ効果的に推進するため、定めたものです。